

第59期通常総代会

広報担当常務理事 金子 修二

新潟県税理士協同組合第59期通常総代会が、6月23日に長岡市の「ホテルニューオータニ長岡」において開催されました。

田村智宏常務理事の司会のもと、開会の挨拶に始まり、最初に物故された組合員・賛助会員5名に対して黙祷を捧げました。その後笠輪浩専務理事より来賓紹介があり、続いて三村宰理事長より、次の通り挨拶がありました。「税務が取り巻く環境が変化する中で、企業の伴走者としての役割の重要性が増しているように思います。組合員・賛助会員、提携企業、関与先企業のために伴走の精神で事業を推進したいと考えています。当期は事務局移転費用等の理由により欠損が生じました。実は、伴走が必要なのは当組合なのです。皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。」

その後、司会より定足数の報告、総代会は成立する旨の宣言があり、続いて議長に三条地域の田中由起子総代が選出され議事に入りました。

- 第1号議案 第59期事業報告及び財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分(案)の承認を求める件
- 第2号議案 組合賦課金徴収の議決を求める件
- 第3号議案 役員報酬の議決を求める件
- 第4号議案 第60期事業計画及び収支予算書(見積損益計算書)(案)の議決を求める件
- 第5号議案 借入金残高の最高限度額の議決を求める件
- 第6号議案 組合員に対する貸付金残高の最高限度額の議決を求める件
- 第7号議案 任期満了に伴う役員改選の議決を求める件

以上、各議案とも執行部から提案理由の説明があり、議場に諮られそれぞれ賛成多数で承認可決されました。

来賓の祝辞は、全国税理士共栄会・吉村寛副会長、関東信越税理士協同組合連合会・西片多門副理事長、関東信越税理士会新潟県支部連合会・青木美智夫会長からいただき、続いて祝電が多数披露されました。

その後、別室において理事会を開催し、三村理事長が3期目の理事長に再任され、その他の新役員も選任されました。続いて懇親会場へ移動し、生保各社、関連企業の幹部多数をお迎えして懇親会が開かれました。

高橋健朗専務理事より開宴の挨拶の後、来賓各位の紹介が行われ、その後新役員紹介、新理事長挨拶、退任役員15名への感謝状贈呈と続き、最後に来賓の方々より祝辞をいただきました。続いて、大同生命保険株式会社税理士推進本部・伊藤暢英副本部長の乾杯のご発声により祝宴が始まりました。来賓、組合員等の歓談が続く中で、懇親の宴は大変なごやかに進み、有意義な全日程が終了しました。



第59期貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
		負債の部	【 20,828】
I 流 動 資 産	(157,384)	I 流 動 負 債	(13,549)
		II 固 定 負 債	(7,278)
II 固 定 資 産	(69,397)		
1. 有形固定資産	61,784	純資産の部	【 205,953】
2. 無形固定資産	208	I 出 資 金	(16,830)
3. 外部出資その他の資産	7,404	II 資 本 剰 余 金	(5)
		III 利 益 剰 余 金	(189,118)
		1. 利益準備金	16,950
		2. 特別積立金	87,000
		3. 当期末処分剰余金	85,168
合 計	226,781	合 計	226,781

第59期損益計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：千円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 事 業 費 用	(82,170)	I 事 業 収 益	(145,830)
1. 購販事業費用	4,020	1. 購販事業収益	12,249
2. 福利厚生事業費用	19,025	2. 福利厚生事業収益	62,594
3. 全税共事業費用	23,370	3. 全税共事業収益	50,525
4. 信用事業費用	0	4. 信用事業収益	0
5. 教育情報事業費用	25,327	5. 教育情報事業収益	4,806
6. 地域事業費用	10,426	6. その他事業収益	15,654
II 一 般 管 理 費	(62,448)	II 事 業 外 収 益	(5,076)
III 事 業 外 損 失	(0)		
IV 特 別 損 失	(5,914)	III 特 別 利 益	(0)
税引前当期純利益金額	(373)		
法人税等	427		
当期純損失金額	54		
合 計	150,907	合 計	150,907

剰余金処分

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：千円)

I 当期末処分剰余金		
1 当期純損失金額	54	
2 前期繰越剰余金	<u>85,223</u>	85,168
II 組合積立金取崩額		0
III 剰余金処分額		
1 教育情報費用繰越金	4,000	
2 組合積立金		
特別積立金	<u>0</u>	4,000
IV 次期繰越剰余金		<u>81,168</u>

役員名簿

任期：令和7年6月23日から令和9年第61期通常総代会終結時まで

役 職 名	氏 名
理 事 長	三 村 宰（新潟地域）
副理事長	籾 敏 朗（新潟地域）
	五十島 浩 行（三条地域）
	堀 川 泰 豊（新潟地域）
専務理事	高 橋 健 朗（新潟地域）
	山 田 康 人（高田地域）
	田 村 智 宏（長岡地域）
常務理事	柿 澤 綾 子（三条地域）
	牛 腸 康 則（新潟地域）
	金 子 修 二（長岡地域）
	小 菅 洋 司（新潟地域）
	本 間 佳 明（巻地域）
	星 野 昌 広（新潟地域）
	宮 越 和 吉（高田地域）
	真 嶋 静 雄（小千谷地域）
	松 崎 孝 史（三条地域） 県連から
理 事 （地域長）	山 田 育 子（新潟地域）
	平 澤 清（長岡地域）
	小 林 博 信（三条地域）
	五十嵐 秀 也（柏崎地域）
	小 林 チエ子（新発田地域）
	辰 喜 太 輔（新潟地域）
	樋 口 正 人（小千谷地域）
	金 澤 正 文（十日町地域）
	小 田 健 司（村上地域）
	伊 藤 祐 市（糸魚川地域）
	服 部 靖 之（高田地域）
	外 山 奨（巻地域）
	静 間 勇 人（佐渡地域）
	宮 田 藤 寛（新潟地域）
理 事	金 子 英 高（長岡地域）
	並 木 純 子（長岡地域） 県連から
顧 問	田 中 重（長岡地域）
	田 村 秀 男（長岡地域）
	五十嵐 秀 夫（新潟地域）
	片 山 和 郎（三条地域）
	西 片 多 門（長岡地域）
監 事	米 山 信 男（小千谷地域）
	松 山 豊 明（巻地域）
	高 橋 隆（新潟地域）

令和7年9月1日現在

業務分担表

部 門	担当業務・事業	副理事長	専務理事	常務理事
総務・渉外	総 務 地 域 日本税協連・関税協 全税共 税理士会県連・支部 関連団体	罇 敏朗	高橋 健朗	梶澤 綾子
		五十島浩行	田村 智宏	
経 理	経理・税務（税務申告）	罇 敏朗	高橋 健朗	牛腸 康則
		五十島浩行		
信用・金融	組合員への小口貸付 自動車リース	堀川 泰豊	山田 康人	牛腸 康則
広 報	会 報 ホームページ デジタル化	五十島浩行	山田 康人	金子 修二
教育・情報	優良図書の配付 研 修	堀川 泰豊	山田 康人	小菅 洋司
購 販	参考図書の販売 税理士領収書・税理士用箋 税務手帳・税務日誌 税のしるべ 日本税協連書籍ネット販売 ガソリン 税理士報酬自動振替制度 エコ・リサイクル	堀川 泰豊	山田 康人	金子 修二
保 険	経営者保障 (関税協総合事業保障プラン・総合グループ保障)	五十島浩行	高橋 健朗	星野 昌広
全 税 共	全税共の税理士代理店（Z1・Z2）	五十島浩行	田村 智宏	真嶋 静雄
	全税共の保険（VIP・年金等）			宮越 和吉
福 利 厚 生	日本税協連生命共済 関税協退職金共済 あんしん財団制度 全税共所得補償保険 組合員等弔慰金 チャリティーゴルフ大会 小規模企業共済及び 中小企業倒産防止共済（セーフティ共済）	堀川 泰豊	高橋 健朗	本間 佳明
事 務 局		罇 敏朗	高橋 健朗	梶澤 綾子
		堀川 泰豊	田村 智宏	

全税共業務推進協議会の報告

全税共担当常務理事 宮越 和吉

令和7年8月7日アートホテル新潟駅前にて全税共第40回記念全国統一キャンペーン業務推進協議会が開催されました。

「全税共」とは「全国税理士共栄会」の略称です。その全税共の重要な事業は「生命保険部門」の事業であり、県税協にとっても大変重要な事業であります。

生命保険部門は、生命保険会社の営業職員様を取り扱う「VIP大型総合保障制度・全税共年金部門」と、税理士自身が行う「VIP代理店部門」がありますが、今回の業務推進協議会は「VIP大型総合保障制度・全税共年金部門」がメインとなります。

協議会にはご来賓として全国税理士共栄会関東信越地区会・吉村寛会長、関東信越税理士会新潟県支部連合会・青木美智夫会長、株式会社日税ビジネスサービス・黒川敦司部長においでいただきました。また新潟県税理士政治連盟・真島一誠会長、関東信越税理士国民健康保険組合新潟県支部連合会・上田滋之理事長にもご陪席いただきました。新潟県税協からは三村理事長はじめ執行部の役員、顧問、監事、事務局、各地域の地域長及び業務推進委員、そしてこの事業は各地域業推において支部長の協力なくして成功は有り得ないということで各支部長にもご出席いただき、総勢69名となりました。一方、提携生命保険会社様からは12社23名のご出席を賜りました。

協議事項及び報告事項の内容については、担当常務理事の私からまず第39回キャンペーンを含む令和7年3月期の収納保険料等の実績を報告させていただきました。この報告は全税共の

事務代行である株式会社日税ビジネスサービス様からご提供いただいた資料に基づいて行われますが、県税協の特徴がよくわかる資料であり、大変参考になりました。続いて第40回記念全国統一キャンペーンの実施要領について説明させていただきました。全税共の表彰基準及び賞品以外にも県税協独自施策の表彰基準と賞品も用意させていただいております。県税協新人特別賞は入社1年に限り今回も継続させていただきます。3年連続銀賞以上受賞のスリースター賞も、昨年同様に副賞の記念品を贈呈させていただきます。そして今回新設したステップアップ賞は、前年の受賞より上位の賞を目指してもらいたいとの思いにより設定いたしました。また表彰対象者は営業職員様のみならず優秀支社・優秀機関も対象となります。優秀機関表彰については実情に合わせ、より受賞しやすいように近年改定させていただいております。

次いで税理士VIP代理店部門のZ1・Z2キャンペーンの実施要領について、担当の真嶋常務理事から説明がされました。

その後、各地域長より各地域の業務推進計画の報告がなされ、各生命保険会社様からは推奨商品の説明及びキャンペーンの推進方策や意気込みを述べていただきました。

終わりに、全税共関東信越地区会・吉村会長、関東信越税理士会新潟県連・青木会長からそれぞれご挨拶を頂戴し、幹事会社の朝日生命保険相互会社新潟支社・田邊和彦法人マーケット部長、第一生命保険株式会社・坂ノ上潤子広域法人営業部長のご両名からもご挨拶をいただき協議会は無事終了いたしました。

「全税共キャンペーンとはそもそも何?」と思われる税理士会員の方が多数いらっしゃると思います。県税協の提携生命保険会社の商品のうち、全税共の扱いができる保険商品を営業職員様から我々税理士の関与先に提案して契約していただこうとするものです。税理士会員自ら販売していただかなくてもよいのです。この関与先はこんな保険に加入してもらえると現在及び将来のリスクが減ると思えるところがあれば、是非「全税共保険紹介カード」を県税協宛てにFAXしていただけると大変助かります。

県税協が潤うと、税理士会及びその関係団体もその恩恵を受けることになります。是非とも税理士会員の皆様におかれましては、営業職員様が事務所に訪れた際には温かく迎えていただければ幸いです。県税協の主要事業である全税共事業にどうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

げます。

なお今回も昨年に引き続き協議会終了後に懇親会を設けさせていただきました。その席上、各生命保険会社様からキャンペーンの目標入賞者数を発表していただき、その数に税協執行部は大変心強く感じた次第です。来年の表彰式が今年以上に盛大に行われることを祈念いたしまして、全税共業務推進協議会の報告とさせていただきます。



顧問先の入力業務削減も 「JDL AI」で!

領収証や通帳を
読み取るだけで仕訳生成。

たとえば約400仕訳ならわずか**3分!**

通帳 見開き**5ページ**

クレジットカード明細**5枚**

レシート・領収証**150枚**

JDL Benny®



【公益法人や学校法人にも対応!】

公益法人・学校法人・社会福祉法人の処理にも対応。幅広い顧問先の入力業務の負担を軽減します。

※動作速度は、ご利用いただく製品や読み取る証ひょうの内容等によって異なります。



あっという間に仕訳が生成される様子を動画でご覧いただけます!

JDL

検索



株式会社 日本デジタル研究所 本社/〒136-8640 東京都江東区新砂1-2-3 Tel.03-5606-3111 (大代表) <https://www.jdl.co.jp/>

新潟営業所/〒950-0088 新潟市中央区万代1-4-33 (損保ジャパン・新潟セントラルビル5F) … Tel.025-247-5581 (代)

Z2キャンペーンについて

全税共税理士代理店担当常務理事 真嶋 静雄

日頃は新潟県税理士協同組合の全税共VIP代理店にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。新潟県税協は全税共と共同で、毎年「代理店推進のZ1キャンペーン」と「代理店挙績のZ2キャンペーン」を行っています。

「Z1」とは、提携保険会社の代理店に登録していただくということであり、税理士VIP代理店と言われます。「Z2」とは代理店登録された方にそれぞれの生命保険会社の全税共扱いの保険を挙績していただくということです。

先ず「Z1キャンペーン」について簡単に説明しますと、令和7年1月1日～12月31日の間に新規代理店登録した方とその紹介者に対し全税共及び新潟県税協より、それぞれから1万円のギフトカード贈呈のキャンペーンです。詳しくは新潟県税協事務局にお問い合わせください。

次に本題の「Z2キャンペーン」です。新潟県税協では全税共と共同で、税理士VIP代理店の方に挙績を推進していただくため以下のキャンペーンを行っています。

1. Z2キャンペーン

(対象期間:令和7年4月1日～12月31日)

挙績させた契約の月額保険料(25万円以上から)に応じて下記の賞品を贈呈。全税共と新潟県税協の賞は重複して受賞することが出来ます。

【全税共】

ドリームA賞	10万円ギフトカード
ドリームB賞	5万円ギフトカード

【新潟県税協】

ときめき賞	15万円ギフトカード
朱鷺A賞	8万円ギフトカード
朱鷺B賞	5万円ギフトカード

2. 新潟県税協独自のZ2キャンペーン

(対象期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1). 年間賞

挙績させた契約の月額保険料(50万円以上から)に応じて下記の賞品を贈呈。この賞は上記1と重複受賞が出来ます。

金 こしひかり賞	20万円ギフトカード
銀 こしじわせ賞	15万円ギフトカード
銅 こしいぶき賞	10万円ギフトカード
パール ゆきのせい賞	5万円ギフトカード
クリスタル なごりゆき賞	1万円ギフトカード

(2). 代理店推進表彰

月額保険料30万円以上の契約を挙績した場合、県内外温泉旅行ご招待となります。

(3). Z2連続挙績キャンペーン

この賞は2ヶ月連続の挙績で1万円ギフトカードを贈呈、さらにその後連続するごとに1万円ギフトカードを贈呈させていただくというものです。12ヶ月連続挙績の場合には11万円のギフトカードの贈呈となります。なお契約の挙績額は問いません。

以上、新潟県税協と全税共では代理店の方の稼働率を上げていただくため、そしてご協力いただいた代理店の方の努力に報いるべく賞品を多数用意させていただきました。まずは「Z1」で代理店登録をして、「Z2」で保険契約の挙績をしていただきますよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。